

減震

建物の揺れを軽減し、新築時の耐震性を保持します。

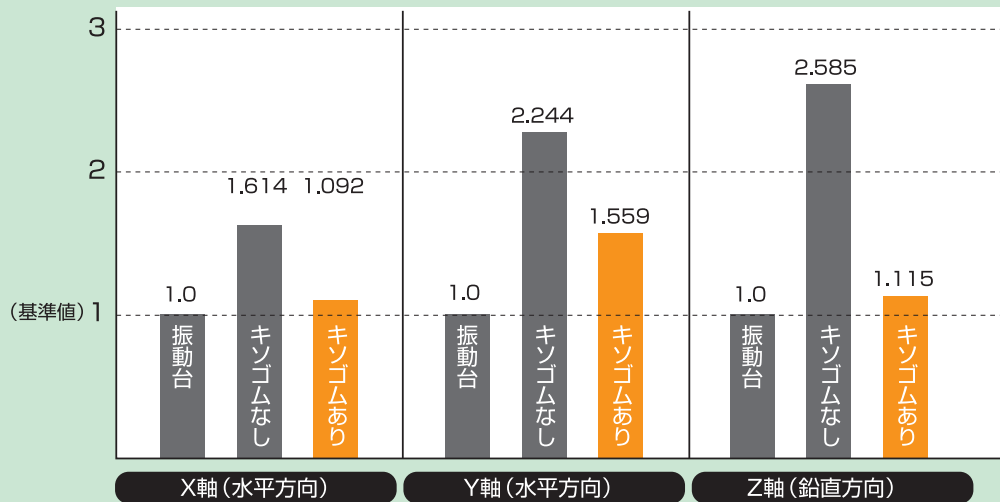
木造住宅の土台と基礎の間に設置する「サンダム キソゴム」は、時刻歴波形の比較のように建物に伝わる揺れを軽減し、大切な家や生命を守ります。

また、新築で剛性が高く耐震性に優れた建物でも、長期間にわたる震度や衝撃の繰り返しで、徐々に接合部等が緩み、耐震性能が薄らいでいきます。「サンダム キソゴム」は、その振動や衝撃を吸収して、新築時の剛性を維持させ、建物の長期的な耐震性能をサポートします。

(株)エヌ・ティ・ティ建築総合研究所

【加速度応答倍率比較グラフ】

応答倍率 = (構造体増幅数値) ÷ (加振テーブル数値)



グラフからわかるように「キソゴムなし」に比べ揺れを最大30~50%軽減しています。

【振動実験加速度一覧表】

	キソゴムなし			キソゴムあり		
	X軸 (水平方向)	Y軸 (水平方向)	Z軸 (鉛直方向)	X軸 (水平方向)	Y軸 (水平方向)	Z軸 (鉛直方向)
構造体	660gal	478gal	473gal	452gal	346gal	242gal
加振テーブル (振動台)	409gal	213gal	183gal	414gal	222gal	217gal

【加振波:MIGX Z軸 (鉛直方向)】

